

## 八千代町雇用・子育て支援住宅の PFI 導入可能性調査業務委託業者選定委員会の プロポーザル審査方針

### 1. 目的

この方針は、「八千代町雇用・子育て支援住宅の PFI 導入可能性調査業務委託業者選定委員会設置要綱」に基づき開催される八千代町雇用・子育て支援住宅の PFI 導入可能性調査業務委託業者選定委員会（以下「委員会」という。）において、委託業者を審査するための基本的な方針を定めるものであり、その評価基準を明らかにし、プロポーザル方式の公平性、透明性を確保するために定める。

### 2. プロポーザルの実施

企画提案書類に基づき、委員会において下記によりプレゼンテーションの審査を行う。

- ・企画提案内容の説明〔企画内容、アピールポイントなどについて〕 20 分以内
- ・質疑応答 10 分以内

### 3. 審査方法

- (1) 審査は以下の項目について、委員会の委員（委員長含む）が行う。配点は 100 点満点とし、企画提案書及びプレゼンテーションの総合的な評価を項目ごとにそれぞれ行う。なお、評価点は、委員会の委員（委員長含む）の平均値（小数点第 2 位以下を切り捨て）とする。

評価項目	評価事項	評価＜点数＞
①業務実施体制 20 点	本事業を遂行可能と判断できる十分な実績を有しているか。	10 点
	人員の配置状況から円滑かつ確実な業務を遂行可能と判断できる体制か。	10 点
②企画提案・内容 50 点	本業務の目的や地域課題を的確に理解し、業務の方向性が明確に示されているか。	10 点
	現況把握、需要分析、市場調査等の手法が具体的かつ実現可能であり、PFI 導入可能性調査の判断に必要な情報を適切に収集・分析できる内容となっているか。	10 点
	民間事業者の参入意欲や事業成立性を把握するための調査手法が具体的であり、多角的な視点から実効性のある調査が期待できるか。	10 点
	事業スキーム、VFM、リスク分担、事業採算性等について、客観的かつ合理的な分析・検証を行う手法が示されているか。	10 点
	調査結果を分かりやすく整理・分析し、本町が PFI 導入の可否や今後の事業方針を判断するための有効な成果物となることが期待できるか。	10 点

③スケジュール 10点	実現性及び実効性のあるスケジュールになっているか。	10点
④プレゼンテーション 10点	プレゼンテーションが分かりやすく、説得力があるか。	5点
	取組意欲が高く、熱意が感じられるか。	5点
⑤見積額 10点	企画提案内容に見合った適切な見積となっているか。	10点

(2) 評価基準は次のとおりとし、原則として絶対評価により評価する。

評価点	評価基準
5点	非常に優れている
4点	優れている
3点	標準的である
2点	劣る
1点	非常に劣る

※配点が10点の項目は、本評価点を2倍にする。

#### 4. 選定

- (1) 上記の評価項目に基づき最高得点の業者1者を選定する。
- (2) 評価点が60点に満たない者は、失格とする。
- (3) 最高得点を獲得した業者が2者以上あった場合には、委員の協議により1者を選定する。
- (4) 参加者が1者のみであった場合にも、委員会において審査を実施し、本業務を実施するにふさわしいか否かを評価して、その結果を町長に報告する。